

報告事項力

平成23年度県立高等学校入学者選抜学力検査結果について

平成23年度県立高等学校入学者選抜学力検査結果について、別紙のとおり報告します。

平成23年6月28日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

# 平成23年度県立高等学校入学者選抜学力検査結果

鳥取県教育委員会事務局高等学校課

## 考 察

### 【 国 語 】

国語については、基礎的・基本的な言語事項の問題を各分野から出題した。このうち、一問一答形式の単純な問では正答率が高いが、知識を活用して解答する問では正答率が低い。また、記述式問題や作文問題については、選択肢の問題と比較して正答率が極端に下がるうえ、無答率も高くなっている。本文の表現内容を考察、吟味し、根拠に基づいて説明したり、条件に従って自分の考えをまとめ、表現したりするなどの「書く力」及び設問で何が問われているのかしっかりと理解する態度の育成に課題がある。

### 【 社 会 】

社会については、各分野から基礎的・基本的な知識を問う問題を出題した。地理分野の正答率は高かったものの公民分野の正答率は低かった。また、語句を記述させる問題の正答率も低かった。身近で具体的な事例を参考にして、社会生活や経済活動の基本的な考え方をとらえることや複数のグラフや資料を読み解く力は身につけていた。歴史の舞台の地理的把握は良くできていたが、歴史の流れを大きくとらえて理解する力や歴史的事象の意味や意義を論理的に考察し、自分の言葉で表現する力は十分に身につけていないとはいえず、今後一層これらの力を養っていくことが必要である。

### 【 数 学 】

数学については、基本問題からも多く出題して難易度のバランスが取れるよう配慮するとともに、表・図・グラフを積極的に活用して課題を解決する出題とした。教科書や問題集等で学習した型どおりの問題は正答率が高かったが、問題文と図から複数の条件を把握する問題では、問われている内容の難易にかかわらず誤答率が高かった。これは、型どおりには処理できない問題や、型にはめるまでに試行や多段階の思考を要する問題など、事象を論理的・数理的に考察・処理することに課題があるためと考えられる。問題文を正確に把握した上で、補助線を引く、表を作る、いくつかの値を代入する、条件に合わせて実際に変化させた図を書くなど、具体的な操作を通して主体的に問題場面を理解しようとする姿勢の育成が必要である。

### 【 理 科 】

理科については、問題文や図表等で示された条件を読み取って、説明、計算、作図する問題では、的確に解答できていない答案が目立った。基礎的・基本的な知識の定着は見られるが、読解力や思考力・表現力が十分ではなく、基礎的・基本的事項の活用に課題がある。また、既習事項を関連づけて総合的に考察する力にも課題があり、今後、観察・実験の結果を分析し、考察する習慣をつけるなど、探究的な学習を一層推進するとともに、探究の過程をレポートにまとめたり発表するなど、表現力の育成にも努める必要がある。

### 【 英 語 】

英語については、全体を通して、まとまりのある英文や会話を讀んだり聞いたりして、本文の流れや概要を理解することは良好であるが、思考力や表現力を伴う問題の正答率が低いことから、英文を的確に理解した上で、求められていることを説明したり、自分の考えを英語で表現する力が必要である。昨年度に比べ、平均点が上昇したものの、下位層が増加傾向にあることから、コミュニケーションを伴う言語活動を通じて基本的な英文の定着を図るとともに、まとまりのある英語に慣れ親しみ、その内容を正確に理解したり、理解した内容や自分の考えを適切に伝える言語活動に継続的に取り組む必要がある。

## 国 語

### 【出題の基本方針】

- 1 国語の基礎的・基本的事項についての知識を問うとともに、社会生活において必要となる言語事項について、その理解力をみる。
- 2 論理的な文章を読むことをとおして、筆者のものの見方や考え方、論の展開を的確に読み取る力や読み取った内容を与えられた条件に従って表現する力をみる。
- 3 文学的な文章を読むことをとおして、文章に描かれた場面、心情、表現の特色などを的確に読み取る力や、読み取った内容を与えられた条件に従って表現する力をみる。
- 4 漢文を読むことをとおして、漢文の基本的な事項や記述された内容について、理解する力をみる。
- 5 与えられた条件に従い、自分の考えをまとめ作文する力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題一は、例年通り小問集合形式による出題で、基礎的・基本的事項及び日常生活において必要となる国語の力をみるものとした。行書の特徴を問う書写の問題や「お知らせ」から話の内容を推測する問題は正答率が高かった。また、漢字を組み合わせる四字熟語を作る問題は正答率は高いものの、誤答の中には、漢字を組み合わせることなくそのまま解答したものも多数であった。反射的に解くのではなく、何が問われているのかをしっかりと理解して解答する態度の育成が必要である。
- 2 問題二は、説明的文章からの出題とし、筆者の論の展開、表現内容を理解する力や基礎的な言語事項を問う問題構成とした。本文における漢字の読みや接続語の問題などの基本的な言語事項を問う問題では正答率が高かった。一方で、文脈をたどりながら、筆者の考えとその表現内容を的確に理解し、表現したり、指示語の内容を理解したうえで、筆者の考えを過不足なく説明したりする記述式の問題は正答率が低かった。設問で何が問われているのかを理解し、本文の内容をじっくりと吟味し、根拠に基づいて粘り強く正答を導き出す姿勢に課題がある。
- 3 問題三は、小説からの出題とし、文脈をたどりながら表現内容・登場人物の心情等を読み取ったり理解したりする力や基礎的な言語事項を問う問題構成とした。文法的知識を問う問題や登場人物の心情を考察して選択する問題は正答率が高いが、「ガンライ」を漢字に改める問題は正答率が低い上、無答率が高かった。漢字そのものは平易なものであるが、「元来」という言葉自体を知らないものと思われる。一方、小説において、なぜこのような表現が用いられているのかを考察する問題や表現内容を的確に読み取る問題ではやや正答率が低かった。また、登場人物の心情変化を根拠に基づき説明する記述式の問題は正答率が低く、無答率が高かった。表現内容や表現意図を的確に読み取り、条件に従って表現する力に課題がある。
- 4 問題四は、古典分野の漢文からの出題とし、漢文の基本的な知識や内容を理解する力をみる問いで構成した。現代語訳を考える問題は正答率が比較的高かったが、一方で漢文を的確に書き下し文にしたり、返り点を施したりする問題は正答率が低かった。漢文の基礎的・基本的な言語事項の定着に課題がある。
- 5 作文問題については、正答率は低いですが、部分点率が高かった。また、他の記述式問題と比較すると無答率は低く、作文指導がなされている成果だと考えられる。しかしながら、与えられた条件に従っていないことや、誤字・脱字、主述のねじれ等が多く見られ、書くことの基礎的な力の定着に課題がある。

## 社 会

### 【出題の基本方針】

- 1 日本や世界の地理的事象について、地図、気温図、グラフなどの資料をもとに、その地域的特色を考察する地理的な見方や考え方が身についているかをみる。
- 2 日本の歴史における各時代の特色や事柄を、写真や年表などの資料をもとに多面的に考察し、歴史の大きな流れなどを、総合的に理解しているかをみる。
- 3 社会の動きに関心を持ち、日本の政治や経済の基本的なしくみを理解し、社会的事象について今日の生活とのかかわりの中で考え、判断する力をみる。
- 4 近現代の日本を、経済的な視点から考察し、筋道を立てて適切に表現する力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1は、地理分野に関する出題とした。世界の農産物などの資料を読み取り、地域的な特色を総合的に判断する力は身についている。しかし、日本海を中心に据え、南北を逆転させた地図を用いた方位に関する問題の正答率は低く、地理学習の全般にわたって地図的技能を身につける学習を一層充実させることが大切である。
- 2 問題2は、歴史分野に関する出題とした。歴史の舞台の地理的な把握を見る問題の正答率は高く、歴史を空間的に把握する力は身についている。しかし、昨年と同様、我が国の歴史の大きな流れを理解しているかを問う、年代を並べ替える問題や時代区分に関する問題の正答率は非常に低く、歴史的事象間のつながりや関連に着目させることが大切である。
- 3 問題3は、公民分野に関する出題とした。複数の情報から必要な情報を抽出して解答する「地球環境に関する問題」の正答率は高く、日ごろの学習の成果と思われる。しかし、日本の国会・選挙制度や円高・円安を扱った政治・経済の基本的な知識を問う問題の正答率は低く、日常の具体的な事例と結びつけて理解させることが大切である。特に、裁判員制度の手順に関する問題では、「評決」と「審理」という用語の理解が不十分であり、用語を正確に理解させる指導が必要である。
- 4 問題4は、近現代の歴史と経済を融合し、歴史分野と公民分野を有機的に関連づけて事象を考察する力をみる問題とした。グラフや表を読み、判断する問題は良くできていたが、条件をもとに自分の考えを筋道を立てて解答する問題は、無答率が10パーセントを超え、正答率も低かった。習得した知識を活用して、社会的事象について自分の考えを説明する力を養うことが大切である。
- 5 いずれの分野においても、日ごろから社会的な問題に関心を持ち、基礎的・基本的事項を理解した上で、多面的・多角的に考えて判断し、自分の言葉で表現する力を育成していくことが大切である。

## 数 学

### 【出題の基本方針】

- 1 各学年の学習内容について、基礎的・基本的事項の理解度及び計算力・表現力をみる。
- 2 基本的な概念や原理・法則を活かして、見通しをもって、問題を分析し処理する力をみる。
- 3 数学的な見方や考え方を活用して、対象を論理的に考察し、課題を解決する力をみる。
- 4 日常生活における題材について、数理的に考察し、処理する力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題 1 は、小問集合形式とし、各学年で学習する基礎的・基本的事項の理解度及び単純な計算力を見る問題を出題した。概ね正答率は高く良好な結果であったが、関数の変域、円周角と中心角の関係、作図の問題では正答率が低かった。問題を正確に把握し、複数の基本的な事項を活用することで見通しをもって解答にいたる能力に課題がある。
- 2 問題 2 は、日常的な場면을題材にした。基本的事項を日常的な場面に活用する問題である問 1 から問 3 で誤答率が高かった。問題文の中に文字を与えられていないため、問題文を解釈することができなかつたと考えられる。問題文を解釈し、数理的に考察し、数式により表現する能力の育成が必要である。
- 3 問題 3 は、条件により変化していく量をグラフをもとに考察する問題とした。基本的事項を問う問 1 で誤答率が高く、問題文をきちんと解釈し、数理的に考察する能力に課題がある。また、問 2 はグラフを通して考察するやや難しい問題であり、正答率が低かった。事象を数式やグラフにより表現・処理する能力の育成が望まれる。
- 4 問題 4 は、さいころの出る目により定まる座標平面上の点と図形について考察する出題とした。基本的な知識を問う出題である問 1 の結果は良好であったが、図形的に考察する問 2 では誤答率が高かった。複数の領域にわたる基本的な事項を活用して課題を解決しようとする姿勢を育成していく必要がある。
- 5 問題 5 は、回転してできる立体図形について取り扱った。問 1、問 2 とともに基本的な知識を問うているが、平面図形に関する問 1 の正答率は良好であるのに対して、立体図形を把握して考察する問 2 では誤答率が高かった。同様に立体図形を多角的に把握し考察する問 3 では、誤答率・無答率ともに高く、立体を論理的に考察する能力に課題がある。立体図形の中に含まれる平面図形に注目したり、立体を多角的に見たりする姿勢の育成が必要である。

## 理 科

### 【出題の基本方針】

- 1 自然に対する、基礎的・基本的な事項について理解ができているかをみる。
- 2 身近な自然の事物・現象に興味・関心をもち、科学的に調べる態度が育っているかをみる。
- 3 自然の事物・現象の中に規則性・法則性を見いだすなど、科学的な見方や考え方ができているかをみる。
- 4 観察・実験で得た結果を処理し、総合的に考察して、自らの考えを導き出し、表現する力が身につけているかをみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題 1 は、生物分野に関する出題とした。基礎的・基本的な知識の定着をみる問題であり、誤答率・無答率は概ね低く、平素の学習の成果がよく現れている。一方で、新学習指導要領の移行措置の内容に関する問 4 の誤答率・無答率がやや高く、移行措置の内容に関する学習を一層充実させることが必要である。
- 2 問題 2 は、化学分野に関する出題とした。実験の目的や内容についての理解度をみる問題であり、誤答率はやや高かった。特に、問 3 の誤答率・部分点率が高く、適切に答えを導くことができていることもあり、与えられた知識を適切に活用し、思考することに課題がある。
- 3 問題 3 は、地学分野に関する出題とした。基礎的・基本的な事項の理解度をみる問題であり、概ね誤答率は低かった。ただし、問 4 の無答率が高く、身近な自然の事物・現象を関連させて学習し、基礎的・基本的な知識の定着を図ることが必要である。
- 4 問題 4 は、物理分野に関する出題とした。実験から導かれる現象の理解度をみる問題であり、誤答率はやや高かった。特に、問 2、3 及び 5 の誤答率が高く、基礎的・基本的な事項について表現する力や実験結果を考察し、他の現象について思考する力が不足している。
- 5 問題 5 は、化学分野に関する出題とした。基礎的・基本的な事項に関する 2 つの実験について、実験結果の関係性やそこから導かれる現象の理解度をみる問題であり、概ね誤答率は低かった。ただし、問 5 の誤答率が高く、実験結果やその他のデータを適切に活用し、思考することに課題がある。
- 6 問題 6 は、地学分野に関する出題とした。観察の記録を関連させ、基礎的・基本的な事項の理解度をみる問題である。問 2 の(2)及び(3)の誤答率が高く、身近な事物・現象の関係性の理解やデータを読み取ることに課題がある。
- 7 問題 7 は、物理分野に関する出題とした。基礎的・基本的な事項の理解度や実験から導かれる現象の理解度をみる問題である。問 2 及び 4 の誤答率が高く、基礎的・基本的な事項であっても、実験を通して適切に理解することが必要であり、また、問 5 の無答率が高く、複数の条件を適切に判断し思考することに課題があると同時に、表現する力が不足している。
- 8 問題 8 は、地学分野に関する出題とした。基本的・基礎的な事項の理解度やこれらを活用して思考する力をみる問題である。問 3 の誤答率・無答率が非常に高く、身近な現象を数値により分析する力に課題がある。

## 英 語

### 【出題の基本方針】

- 1 「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」及び「書くこと」の各領域にわたって、基礎的・基本的事項を理解しているかをみる。
- 2 日常生活の身近な事柄などについて、初歩的な英文やまとまりのある英文・会話文を聞いて、話し手の意向や大切な部分などを理解する力をみる。
- 3 日常生活の身近な事柄などについて、初歩的な英文を用い、自分の考えなどを表現する力をみる。
- 4 英語の会話文やある程度の量のある英文を読んで、本文の流れや重要な情報を理解したり、登場人物の考えや気持ちなどを読み取る力をみる。

### 【結果の概要】

- 1 問題1は、「聞くこと」に関する出題とした。基本的で短い会話の聞き取りの正答率は高いが、まとまりのある英文（説明文）や英会話において求められている情報を聞き取る力をみる問題の正答率は低かった。思考力や判断力を伴う聞き取りに課題があり、聞き取った単語をそのまま解答し間違える生徒が多く、また、数字を計算したり、単語レベルではなく複数の情報をまとめて解答する問題の正答率は低かった。まとまりのある英文・英会話の聞き取りに慣れたり、コミュニケーションを伴った実践的な聞き取り練習の充実が求められる。
- 2 問題2は、「書くこと」に関する出題とした。基本的な単語、熟語及び表現については良好であるが、教科書レベルの英文の定着に課題があり、基本レベルの英文を言語活動を通じて定着させることが必要である。また、電話とEメールのいずれかを選んだ理由を答える問題については、解答する上で論理的思考を必要としたことから、正答率は低かった。自分の考えを書いたり話したりする言語活動に粘り強く取り組む必要がある。
- 3 問題3は、「読むこと」に関する出題とし、社会貢献活動やペットの問題についての「会話文」を扱い、設問中の英文量を増加させた。会話の流れや概要を理解する問題では正答率は高く、概ね良好であるが、代名詞が指示する部分を正解に読み取ったり、英語で内容を説明する問題の正答率は低かった。英語による言語活動を通じて教科書本文の内容理解を行う必要がある。
- 4 問題4も、「読むこと」に関する出題とした。ある程度の長さのある「物語文」を扱った。物語の内容を問う選択問題、内容に合わせて英文を並べ替える問題及び文脈の理解を問う選択問題では正答率は高く、大まかな内容理解については良好であった。一方で、物語の内容から判断し本文に1語補充したり、求められている情報を日本語で説明したり、物語の英語要約文における空欄補充といった問題では、正答率は低かった。ある程度の長さのある物語の正確な読み取りに課題があり、多くの英文に触れたり、英文の内容について自分の考えを説明したり、英語でまとめたりするなどの言語活動を充実させる必要がある。



平成23年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

【国語】(答案数:204)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題一	問一	漢字書き取り	記述	154	75.5%		0.0%	30	14.7%	20	9.8%
		漢字書き取り	記述	88	43.1%		0.0%	63	30.9%	53	26.0%
	問二	ことわざ・四字熟語	記述	163	79.9%		0.0%	28	13.7%	13	6.4%
	問三	書写の知識	記号	126	61.8%		0.0%	76	37.2%	2	1.0%
	問四	話すこと・聞くこと	記述	153	75.0%	32	15.7%	13	6.4%	6	2.9%
		話すこと・聞くこと	記述	97	47.6%	34	16.7%	67	32.8%	6	2.9%
問題二	問一	a 漢字の読み	記述	165	80.9%		0.0%	36	17.6%	3	1.5%
		b 漢字の読み	記述	125	61.3%		0.0%	75	36.7%	4	2.0%
	問二	接続語	記号	154	75.5%		0.0%	49	24.0%	1	0.5%
		接続語	記号	185	90.7%		0.0%	18	8.8%	1	0.5%
	問三	文脈理解	記号	99	48.5%		0.0%	103	50.5%	2	1.0%
	問四	文脈理解	記号	73	35.8%		0.0%	130	63.7%	1	0.5%
	問五	表現理解	記述	16	7.9%	39	19.1%	139	68.1%	10	4.9%
	問六	表現理解	記号	118	57.8%		0.0%	83	40.7%	3	1.5%
	問七	内容理解	記述	67	32.8%	56	27.5%	67	32.8%	14	6.9%
	問八	内容理解	記述	70	34.3%	51	25.0%	65	31.9%	18	8.8%
問九	文脈理解	記号	97	47.5%		0.0%	104	51.0%	3	1.5%	
問題三	問一	a 漢字書き取り	記述	69	33.8%		0.0%	49	24.0%	86	42.2%
		b 漢字書き取り	記述	141	69.1%		0.0%	46	22.6%	17	8.3%
	問二	文法理解	記号	152	74.5%		0.0%	51	25.0%	1	0.5%
	問三	脱文補充	記述	26	12.7%		0.0%	132	64.7%	46	22.6%
	問四	心情理解	記号	93	45.6%		0.0%	107	52.4%	4	2.0%
	問五	心情理解	記号	106	52.0%		0.0%	94	46.0%	4	2.0%
	問六	表現理解	記号	70	34.3%		0.0%	127	62.3%	7	3.4%
	問七	内容理解	記述	76	37.3%	33	16.2%	49	24.0%	46	22.5%
	問八	文脈の理解	記述	23	11.3%	27	13.2%	53	26.0%	101	49.5%
問九	文脈の理解	記号	96	47.1%		0.0%	96	47.0%	12	5.9%	
問題四	問一	1 内容理解	記号	112	54.9%		0.0%	89	43.6%	3	1.5%
		2 内容理解	記号	106	52.0%		0.0%	95	46.5%	3	1.5%
	問二	書き下し文	記述	61	29.9%		0.0%	97	47.6%	46	22.5%
	問三	文脈理解	記号	91	44.6%		0.0%	96	47.1%	17	8.3%
	問四	返り点の知識	返り点	38	18.6%		0.0%	103	50.5%	63	30.9%
問五	内容理解	記号	91	44.6%		0.0%	84	41.2%	29	14.2%	
問題五		作文	記述	37	18.1%	107	52.5%	40	19.6%	20	9.8%

平成23年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

[社会] (答案数: 204)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率		
問題1	問1	(1)	季節風	語句記述	150	73.5%		0.0%	52	25.5%	2	1.0%	
		(2)	記号	雨温図	記号選択	117	57.4%		0.0%	87	42.6%		0.0%
			都道府県名	県名	語句記述	125	61.3%		0.0%	69	33.8%	10	4.9%
		(3)	方角	記号選択	106	52.0%		0.0%	98	48.0%		0.0%	
	(4)	日本の農業・漁業	記号選択	131	64.2%		0.0%	73	35.8%		0.0%		
	問2	(1)	気候帯	語句選択	156	76.5%		0.0%	48	23.5%		0.0%	
		(2)	赤道	記号選択	166	81.4%		0.0%	38	18.6%		0.0%	
		(3)	輸入先の国名	語句記述	130	63.7%		0.0%	72	35.3%	2	1.0%	
		(4)	世界の農産物	記号選択	121	59.3%		0.0%	83	40.7%		0.0%	
		(5)	B R I C S	記号選択	153	75.0%		0.0%	51	25.0%		0.0%	
	問3	(1)	地形図(地号記号)	記号選択	125	61.3%		0.0%	78	38.2%	1	0.5%	
		(2)	地形図の読み取り	番号選択	161	78.9%		0.0%	40	19.6%	3	1.5%	
(3)		商業(消費行動)	記号選択	172	84.3%		0.0%	31	15.2%	1	0.5%		
問題2	問1	(1)	東山文化	記号選択	179	87.7%		0.0%	25	12.3%		0.0%	
		(2)	7世紀の外交	記号選択	156	76.5%		0.0%	48	23.5%		0.0%	
		(3)	選択肢 説明	承久の乱	語句選択	125	61.3%		0.0%	67	32.8%	12	5.9%
				説明	29	14.2%	42	20.6%	96	47.1%	37	18.1%	
		(4)	家光の政策	記号選択	162	79.4%		0.0%	42	20.6%		0.0%	
		(5)	記号	摂関政治	記号選択	147	72.1%		0.0%	57	27.9%		0.0%
	位置		平等院の位置	記号選択	110	53.9%		0.0%	94	46.1%		0.0%	
	(6)	時代	記号選択	88	43.1%		0.0%	116	56.9%		0.0%		
	問2	(1)	立憲国家の成立	並べ替え	35	17.2%		0.0%	169	82.8%		0.0%	
		(2)	記号	三国干渉	記号選択	144	70.6%		0.0%	60	29.4%		0.0%
			位置	旅順の位置	記号選択	131	64.2%		0.0%	73	35.8%		0.0%
		(3)	名称	治安維持法	語句記述	79	38.7%		0.0%	91	44.6%	34	16.7%
			記号	治安維持法の目的	記号選択	97	47.5%		0.0%	99	48.6%	8	3.9%
		(4)	朝鮮戦争の影響	記号選択	84	41.2%		0.0%	119	58.3%	1	0.5%	
問題3		問1	(1)	自由権・社会権	記号選択	166	81.4%		0.0%	38	18.6%		0.0%
			(2)	選挙制度と国会	記号選択	62	30.4%	86	42.1%	56	27.5%		0.0%
	(3)		裁判員制度	並べ替え	88	43.1%		0.0%	115	56.4%	1	0.5%	
	問2	(1)	デフレ・スパイラル	説明	91	44.6%	15	7.4%	71	34.8%	27	13.2%	
		(2)	円高の影響	記号選択	104	51.0%		0.0%	98	48.0%	2	1.0%	
		(3)	日本企業の海外進出	記号選択	131	64.2%		0.0%	72	35.3%	1	0.5%	
	問3	(1)	二酸化炭素排出国	記号選択	124	60.8%		0.0%	79	38.7%	1	0.5%	
		(2)	生物多様性	記号選択	165	80.9%		0.0%	38	18.6%	1	0.5%	
	問題4	問1	(1)	農地改革	説明	34	16.7%	37	18.1%	99	48.5%	34	16.7%
(2)			1930年代前半	記号選択	91	44.6%		0.0%	110	53.9%	3	1.5%	
問2		(1)	高度経済成長以降の日本経済	記号選択	147	72.0%		0.0%	54	26.5%	3	1.5%	
		(2)	高度経済成長の時期の社会問題	説明	35	17.2%	44	21.6%	98	48.0%	27	13.2%	

平成23年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

[数学] (答案数: 204)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題1	問1	(1) 正の数・負の数の計算	計算	201	98.5%		0.0%	3	1.5%	0	0.0%
		(2) 分数の計算・負の数	計算	193	94.6%		0.0%	11	5.4%	0	0.0%
		(3) 根号を含む式の計算	計算	118	57.8%		0.0%	81	39.7%	5	2.5%
		(4) 単項式の除法	計算	200	98.0%		0.0%	3	1.5%	1	0.5%
	問2	因数分解	計算	172	84.3%		0.0%	20	9.8%	12	5.9%
	問3	二次方程式の解	計算	109	53.4%		0.0%	70	34.3%	25	12.3%
	問4	平行線と角	計算	144	70.5%		0.0%	55	27.0%	5	2.5%
	問5	(1) 一次関数の変域	式	111	54.4%		0.0%	70	34.3%	23	11.3%
		(2) 二次関数の変域	計算	52	25.5%		0.0%	112	54.9%	40	19.6%
	問6	数え方の工夫	計算	117	57.4%		0.0%	71	34.8%	16	7.8%
	問7	標本調査	計算	65	31.9%		0.0%	107	52.5%	32	15.6%
	問8	(1) 円周角と中心角	計算	138	67.6%		0.0%	42	20.6%	24	11.8%
		(2) 扇形の弧・三平方の定理	計算	17	8.3%		0.0%	131	64.2%	56	27.5%
問9	垂直二等分線・角の二等分線の作図	作図	123	60.3%	38	18.6%	29	14.2%	14	6.9%	
問10	相似条件と証明	証明	61	29.9%	65	31.9%	29	14.2%	49	24.0%	
問題2	問1	一次方程式	計算	129	63.3%	0	0.0%	67	32.8%	8	3.9%
	問2	文字式と数量	計算	114	55.9%	0	0.0%	83	40.7%	7	3.4%
	問3	不等号を用いた表現	数学記号	76	37.3%	0	0.0%	127	62.2%	1	0.5%
	問4	(1) 連立方程式	式	85	41.7%	39	19.1%	39	19.1%	41	20.1%
(2) 連立方程式の解		計算	93	45.6%	3	1.5%	48	23.5%	60	29.4%	
問題3	問1	(1) 一次関数の式	式	74	36.3%	0	0.0%	82	40.2%	48	23.5%
		(2) 連立方程式の利用	計算	71	34.8%	0	0.0%	87	42.7%	46	22.5%
	問2	(1) 一次関数のグラフ	グラフ	48	23.5%	13	6.4%	52	25.5%	91	44.6%
		(2) 一次関数のグラフの利用	数値	67	32.8%	0	0.0%	77	37.8%	60	29.4%
	(3) 一次関数のグラフと式の利用	計算	15	7.4%	0	0.0%	77	37.7%	112	54.9%	
問題4	問1	確率の計算	計算	167	81.9%	0	0.0%	31	15.2%	6	2.9%
	問2	(1) 三角形の面積	計算	88	43.1%	3	1.5%	81	39.7%	32	15.7%
		(2) 平行線の性質	数値	38	18.6%	0	0.0%	118	57.9%	48	23.5%
	(3) 平行線の性質と確率の計算	計算	10	4.9%	0	0.0%	112	54.9%	82	40.2%	
問題5	問1	三平方の定理	計算	155	76.0%	2	1.0%	39	19.1%	8	3.9%
	問2	円すいの体積	計算	96	47.1%	0	0.0%	87	42.6%	21	10.3%
	問3	(1) 相似な図形の体積比	計算	28	13.7%	0	0.0%	139	68.2%	37	18.1%
(2) 円すいの展開図とその面積		計算	11	5.4%	0	0.0%	80	39.2%	113	55.4%	

平成23年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

[理科] (答案数: 204)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率
問題1	問1	葉のつくり	記号選択	181	88.7%	0	0.0%	23	11.3%	0	0.0%
	問2	葉のつくり	語句記述	190	93.1%	0	0.0%	9	4.4%	5	2.5%
	問3	花のつくり	語句記述	194	95.1%	0	0.0%	8	3.9%	2	1.0%
		花のつくり	語句記述	175	85.8%	0	0.0%	21	10.3%	8	3.9%
問4	分離の法則	語句記述	115	56.4%	0	0.0%	76	37.2%	13	6.4%	
問題2	問1	有機物の燃焼	記号選択	112	54.9%	0	0.0%	92	45.1%	0	0.0%
	問2	有機物・無機物の性質	記号選択	98	48.0%	0	0.0%	106	52.0%	0	0.0%
	問3	無機物の性質	説明	67	32.8%	10	4.9%	115	56.4%	12	5.9%
問題3	問1	結晶の生成	記号選択	80	39.2%	0	0.0%	120	58.8%	4	2.0%
	問2	火成岩の組織とその成因	記号選択	168	82.4%	0	0.0%	36	17.6%	0	0.0%
		火成岩の組織とその成因	記号選択	105	51.5%	0	0.0%	99	48.5%	0	0.0%
		火成岩の組織とその成因	記号選択	167	81.9%	0	0.0%	37	18.1%	0	0.0%
	問3	マグマの性質と火山の特徴	記号選択	159	77.9%	0	0.0%	45	22.1%	0	0.0%
		マグマの性質と火山の特徴	記号選択	153	75.0%	0	0.0%	51	25.0%	0	0.0%
		マグマの性質と火山の特徴	記号選択	160	78.4%	0	0.0%	44	21.6%	0	0.0%
問4	火成岩をつくる主な鉱物	語句記述	90	44.1%	0	0.0%	58	28.4%	56	27.5%	
問題4	問1	斜面上の物体にはたらく力	作図	132	64.7%	0	0.0%	64	31.4%	8	3.9%
	問2	斜面上の物体の移動距離	計算	100	49.0%	0	0.0%	100	49.0%	4	2.0%
		斜面上の物体の速さ	計算	67	32.8%	0	0.0%	125	61.3%	12	5.9%
	問3	物体にはたらく力	記号選択	46	22.5%	0	0.0%	157	77.0%	1	0.5%
		物体にはたらく力	記号選択	63	30.9%	0	0.0%	140	68.6%	1	0.5%
問4	運動・力学的エネルギー	記号選択	161	78.9%	0	0.0%	42	20.6%	1	0.5%	
問題5	問1	質量保存の法則	語句記述	190	93.2%	0	0.0%	8	3.9%	6	2.9%
	問2	炭酸水素ナトリウムと塩酸との反応	記号選択	150	73.5%	0	0.0%	54	26.5%	0	0.0%
	問3	炭素と酸素との反応	反応式記述	146	71.6%	0	0.0%	40	19.6%	18	8.8%
	問4	炭素と酸素との反応	グラフ作成	167	81.8%	13	6.4%	22	10.8%	2	1.0%
	問5	炭素と酸素との反応	記号選択(計算)	59	28.9%	0	0.0%	144	70.6%	1	0.5%
問題6	問1	(1) 草食動物の特徴	記号選択	200	98.0%	0	0.0%	4	2.0%	0	0.0%
		(2) 草食動物の特徴	記号選択	192	94.1%	0	0.0%	12	5.9%	0	0.0%
	問2	(1) 草食動物の特徴	記号選択	157	76.9%	0	0.0%	45	22.1%	2	1.0%
		(2) 二酸化炭素の循環	作図	50	24.5%	10	4.9%	142	69.6%	2	1.0%
		(3) 食物連鎖	記号選択	81	39.7%	0	0.0%	123	60.3%	0	0.0%
問題7	問1	アルミニウムの性質	記号選択	150	73.5%	0	0.0%	54	26.5%	0	0.0%
	問2	電流	計算	88	43.1%	0	0.0%	111	54.4%	5	2.5%
	問3	電流が磁界から受ける力	説明	163	80.0%	7	3.4%	27	13.2%	7	3.4%
	問4	電流が磁界から受ける力	記号選択	59	28.9%	0	0.0%	145	71.1%	0	0.0%
	問5	電流が磁界から受ける力	説明	89	43.7%	16	7.8%	77	37.7%	22	10.8%
問題8	問1	(1) 黒点	記号選択	128	62.7%	0	0.0%	75	36.8%	1	0.5%
		(2) 黒点	説明	130	63.7%	2	1.0%	67	32.8%	5	2.5%
	問2	公転軌道と地軸の傾きの関係	記号選択	93	45.6%	0	0.0%	111	54.4%	0	0.0%
	問3	太陽の光エネルギー	計算	22	10.7%	0	0.0%	126	61.8%	56	27.5%

平成23年度 鳥取県立高等学校入学者選抜学力検査抽出答案による正答率等

[英語] (答案数: 204)

		内容	出題形式	正答数	正答率	部分点数	部分点率	誤答数	誤答率	無答数	無答率	
問題1	問1	No.1	対話文の聞き取り	記号選択	197	96.6%	0	0.0%	7	3.4%	0	0.0%
		No.2	対話文の聞き取り	記号選択	184	90.2%	0	0.0%	20	9.8%	0	0.0%
		No.3	対話文の聞き取り	記号選択	130	63.7%	0	0.0%	74	36.3%	0	0.0%
	問2	No.1	対話文の聞き取り	記号選択	139	68.1%	0	0.0%	64	31.4%	1	0.5%
		No.2	対話文の聞き取り	記号選択	172	84.3%	0	0.0%	30	14.7%	2	1.0%
	問3	(1)	説明文の聞き取り	記述	89	43.6%	0	0.0%	71	34.8%	44	21.6%
		(2)	説明文の聞き取り	記述	77	37.7%	0	0.0%	122	59.8%	5	2.5%
		(3)	説明文の聞き取り	記述	74	36.3%	0	0.0%	99	48.5%	31	15.2%
	問4	Ques.1	まとまりのある会話文の聞き取り	記号選択	92	45.1%	0	0.0%	111	54.4%	1	0.5%
		Ques.2	まとまりのある会話文の聞き取り	記号選択	79	38.7%	0	0.0%	124	60.8%	1	0.5%
		Ques.3	まとまりのある会話文の聞き取り	記号選択	132	64.7%	0	0.0%	71	34.8%	1	0.5%
		Ques.4	まとまりのある会話文の聞き取り	記号選択	150	73.5%	0	0.0%	53	26.0%	1	0.5%
問題2	問1	Here you are	単語挿入	143	70.1%	0	0.0%	52	25.5%	9	4.4%	
		the purpose of your stay	語句整序	75	36.8%	0	0.0%	128	62.7%	1	0.5%	
		since	単語挿入	80	39.2%	0	0.0%	100	49.0%	24	11.8%	
		can / as well as	英作文	64	31.4%	39	19.1%	77	37.7%	24	11.8%	
	問2	通信手段の選択理由	自由英作文	33	16.2%	87	42.6%	45	22.1%	39	19.1%	
問題3	問1	(1)	内容把握(英問英答)	語句補充	158	77.5%	0	0.0%	32	15.6%	14	6.9%
		(2)	内容把握(英問英答)	語句補充	101	49.5%	0	0.0%	95	46.6%	8	3.9%
	問2	内容把握(概要把握)	英文補充	151	74.0%	0	0.0%	53	26.0%	0	0.0%	
	問3	ア	内容把握(説明)	語句補充	111	54.4%	0	0.0%	72	35.3%	21	10.3%
		イ	内容把握(説明)	語句補充	21	10.3%	0	0.0%	145	71.1%	38	18.6%
	問4	内容把握(代名詞指示)	単語記述	80	39.2%	0	0.0%	104	51.0%	20	9.8%	
	問5	内容把握(英語が上達できる)	和文記述	126	61.8%	0	0.0%	58	28.4%	20	9.8%	
	問5	内容把握(英語を話すことが楽しい)	和文記述	136	66.7%	0	0.0%	40	19.6%	28	13.7%	
問6	内容把握(概要把握)	英文選択	106	52.0%	0	0.0%	98	48.0%	0	0.0%		
問題4	問1	内容把握(概要把握)	和文選択	105	51.5%	70	34.3%	25	12.2%	4	2.0%	
	問2	内容把握(説明)	和文記述	78	38.2%	49	24.0%	51	25.1%	26	12.7%	
	問3	内容把握(文脈理解)	英文整序	111	54.4%	0	0.0%	90	44.1%	3	1.5%	
	問4	内容把握(心情表現)	語句補充	79	38.7%	1	0.5%	103	50.5%	21	10.3%	
	問5	内容把握(文脈理解)	和文選択	146	71.6%	0	0.0%	55	26.9%	3	1.5%	
	問6	内容把握(説明)	和文記述	36	17.6%	54	26.5%	65	31.9%	49	24.0%	
	問7	ア	内容把握(要約)	語句補充	83	40.7%	0	0.0%	95	46.6%	26	12.7%
		イ	内容把握(要約)	語句補充	134	65.7%	0	0.0%	45	22.0%	25	12.3%
		ウ	内容把握(要約)	語句補充	33	16.2%	0	0.0%	121	59.3%	50	24.5%
		エ	内容把握(要約)	語句補充	61	29.9%	0	0.0%	96	47.1%	47	23.0%